令和5年度 企業向けアンケート調査 結果報告書

令和5年8月 新潟工業短期大学 広報・就職支援センター 就職支援室

目 次

I. 企業向けて	アンケー	ト調査	の根	要																			
1. 調査目的									•		•	•		•		•			•	•	•	•	1
2. 調査対象	及び調査	方法·				•		•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
3. 調査時期 4. 調査内容	• • • •	• • •				•	•	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
4. 調査内容	• • • •	• • •	• •	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
5. アンケー	卜回収状	況・・	• •	• •	• •	•	•	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
Ⅱ.調査結果																							
(1) 在職者数						•														•		•	2
(2)採用に当	たって重	視する	点•			•			•		•	•		•	•	•			•	•	•	•	3
(3) 卒業生の	評価・・					•			•		•	•		•	•	•			•	•	•	•	4
(4) 本学の教																							
(a) 充実する																							
(b) 人間形成	戊におい	て充実す	けるの	りが !	望ま	しし	ハ分	泘	•		•	•		•	•		•	•	•	•	•	• (6
(5) 本学に対	しての意	見・・	• •	• •	• •	•	• •	• •	•	• •	•	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	6
Ⅲ. おわりに・																							Q
m. 831791C																							O
〔参考資料〕																							
アンケート用紙						•			•		•			•			•		•	•	•	•	9

I. 企業向けアンケート調査の概要

1. 調査目的

本学における学生教育の参考とするとともに授業カリキュラムの充実を図るため、卒業生の主な就職先企業を対象に、卒業生に対する評価並びに本学に対する要望を調査した。

2. 調査対象及び調査方法

卒業生が在籍するディーラー74 社、専業整備工場 45 社、製造業 32 社に対して、採用担当者に送付した。対象企業数は合計 151 社。

3. 調查時期

令和5年8月

4. 調査内容

- (1) 卒業生の在職者数
- (2) 採用に当たって重視する点(下記4項目を5段階で評価、数値は平均値)
 - ①学力(専門·基礎)
 - ②職務能力の適性
 - ③人物 (積極性・協調性・一般的な社会常識など)
 - ④コミュニケーション力、将来性
- (3) 卒業生の評価(下記8項目を5段階で評価、数値は平均値)
 - ①仕事に対する知識・基礎学力
 - ②仕事に対する技術・技能力
 - ③仕事に対する理解・判断力
 - ④仕事に対する職務遂行能力
 - ⑤協調性・コミュニケーション能力
 - ⑥責任感・粘り強さ・誠実性
 - ⑦外国語(英語など)の能力
 - ⑧パソコン操作等の能力
- (4) 本学の教育について
 - a)どの分野の学力を充実するのが望ましいか(下記7項目から2つを選択)
 - ①文化系(哲学・文学など)
 - ②社会系(会計学・経営学など)
 - ③自然系(数学・物理学など)
 - ④幅広い教養(国際・情報・環境・人間など)
 - ⑤社会常識(挨拶、礼儀作法など)
 - ⑥整備士以外の資格 (機械系・電気系など)
 - (7)その他
 - b) 人間形成においてどの分野の支援を充実するのが望ましいか (下記 7 項目から 2 つを 選択)
 - ①部活動・サークル活動
 - ②キャリア教育

- ③インターンシップ (短期間)
- ④地域貢献・ボランティア活動
- ⑤海外留学
- ⑥アルバイト
- ⑦その他
- (5) 本学に対しての意見
- 5. アンケート回収状況

回答企業数

- ・ディーラー55 社(回答率 74%)
- · 専業整備工場 33 社(回答率 73%)
- · 製造業 18 社(回答率 56%)

Ⅱ. 調査結果

(1) 卒業生の在職者数

回答企業の本学卒業生の在職者数は、ディーラーでは $1\sim5$ 名が最も多く 44%、次いで $11\sim20$ 名が 18%の順となっている(図 1)。多くの卒業生が在職している企業もある($51\sim100$ 名 9%)。 専業整備工場では $1\sim5$ 名が最も多く 58%、次いで $6\sim10$ 名が 27%の順となっている。製造業では $1\sim5$ 名が最も多く 56%、次いで $6\sim10$ 名が 33%の順となっている(図 1)。

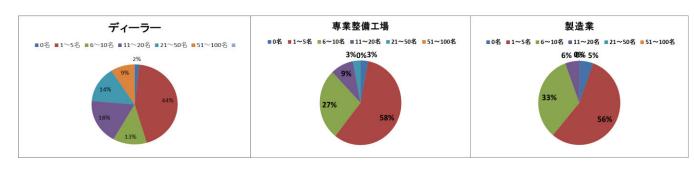


図1 卒業生の在職者数

(2) 採用に当たって重視する点

採用に当たって重視する点を、「学力(専門・基礎)」「職務能力の適性」「人物(積極性・協調性・一般的な社会常識など)」「コミュニケーション力、将来性」の4項目について、「(重視しない)1~5(重視する)」の5段階で尋ねたところ、3者とも「コミュニケーション力、将来性」及び「人物(積極性・協調性・一般的な社会常識など)」が4.4~4.6と高く、次いで「職務能力の適性」が3.5~4.1、「学力(専門・基礎)」3.0~3.3となっている(図2、数値は平均値)。

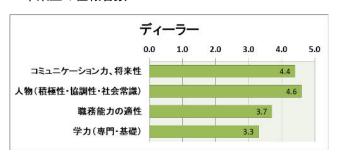






図2 採用に当たって重視する点

(3) 卒業生の評価

本学卒業生の印象についての評 価を、「仕事に対する知識・基礎学 力」「仕事に対する技術・技能力」 「仕事に対する理解・判断力」「仕 事に対する職務遂行能力」「協調 性・コミュニケーション能力」「責 任感・粘り強さ・誠実性」「外国語 (英語など) の能力」「パソコン操 作等の能力」の8項目について、 「(重視しない) 1~5 (重視する)」 の5段階で尋ねた(数値は平均値)。 ディーラー、専業整備工場では、 「外国語(英語など)の能力」「パ ソコン操作等の能力」以外の6項目 は3.5以上となってまずまずの評価 をいただいている。製造業では今回 「仕事に対する技術・技能力」「仕 事に対する知識・基礎学力」が3.2 となっており、留意する必要がある。 (図3)

「パソコン操作等の能力」は3.1~3.2とやや低く、「外国語(英語など)の能力」は2.3~2.6と低い回答となっており、留意する必要がある。

※「外国語の能力」は企業によって「対象なし」や「あまり活用することがない」「使わないので分かりません」と言う記載があった。



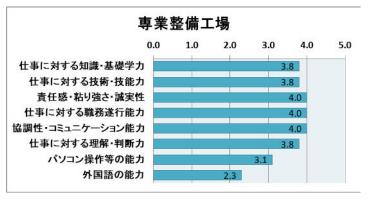




図3 卒業生の評価

(4) 本学の教育について求めるもの

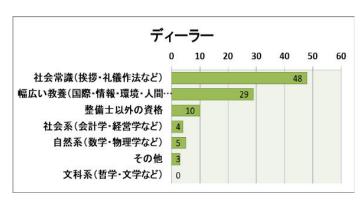
(a) 充実するのが望ましい教育

今後どの分野の学力を充実するのが望ましいかについて、「文化系(哲学・文学など)」、「社会系(会計学・経営学など)」、「自然系(数学・物理学など)」、「幅広い教養(国際・情報・環境・人間など)」、「社会常識(挨拶、礼儀作法など)」、「整備士以外の資格(機械系・電気系など)」、「その他」の7項目から尋ねた(2つ選択)。

ディーラー、専業整備工場では 「社会常識」が最も高く、次いでディ ラーでは「幅広い教養」、「整備士以外 の資格」の順、専業整備工場では 「整備士以外の資格」、「幅広い教養」 の順となっている(図 4)。

製造業では「整備士以外の資格」が 最も高く、次いで「社会常識」、「幅広 い教養」の順となっている。

「その他」では、日本語能力、日本の 文化(留学生)、価値観(ディーラー)、 人間力向上(専業整備工場)、パソコン 操作、パソコンでのレポート作成、 (製造業)の記載があった。



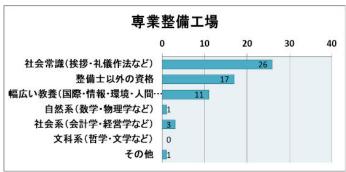


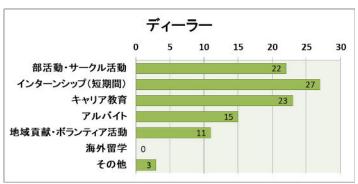


図4 充実するのが望ましい教育

(b) 人間形成において充実するのが のが望ましい分野

人間形成においてどの分野の 支援を充実するのが望ましいか について、「部活動・サークル活 動」、「キャリア教育」、「インター ンシップ(短期間)」、「地域貢献・ ボランティア活動」、「海外留学」、 「アルバイト」、「その他」の7項 目から尋ねた(2つ選択)。

3者とも「部活動・サークル活動」「インターンシップ(短期間)」「キャリア教育」が高い結果となっている(図5)。「海外留学」を挙げた企業は今回はなかった。また「その他」を挙げた企業はディーラーと製造業であり、内容は企業セミナーへの参加、社会人としてのマナー教育、日本文化の学習(ディーラー)、コミュニケーション能力(製造業)の記載があった。





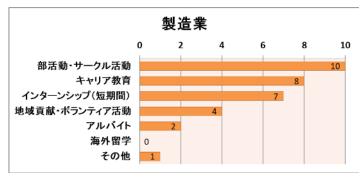


図5 充実するのが望ましい教育

(5) 本学に対しての意見

本学に対しての意見、希望を自由記入で回答いただいた。主なものを以下に記す。

ディーラー

- ①貴校を卒業した社員は現在も店舗で整備士として活躍しております。また後輩育成にも力を注いでくれており大変有難く感じております。今後も企業で活躍できる学生を育てて下さい。
- ②企業ガイダンスの前に企業実習等でより会社を知る事ができる機会を頂けるとありがたいです。
- ③弊社には日本学生支援機構の奨学生に対しての支援制度がありますので学生の皆さんにご周知いただきたいと願っております。どうぞ宜しくお願い致します。
- ④日本で仕事をするという事、そして東京の会社で仕事をするという事を十分に理解しての受験が 望ましいと思われます。(留学生全般)

- ⑤貴学内のカリキュラム、校内イベント、オープンキャンパス等、在学生や未来の学生に向けてお 力添えできることがあれば何なりとお申し付け下さいませ。今後共引き続き宜しくお願いします。
- ⑥弊社では多くの貴学OBの方にご活躍いただいております。入社3年目で日々成長が観られる方、管理職、営業職等、別職種で成果をあげられている方等、様々な分野でご活躍いただいてます。総じてコミュニケーション能力が高く仕事熱心な方が多い印象です。
- ⑦会社説明会の機会をもっと作って頂けないでしょうか? アルバイトも募集しております。
- ⑧貴校卒業の整備士は当社のサービスの中心として働いて頂いています。実習等、弊社がご協力出来ることは積極的に検討させていただきますのでご要望等あれば何なりとお申し付け下さい。
- ⑨卒業生・企業アンケートを頂き御校の熱心な教育方針に頭が下がる思いです。現在、話題になる「定着」については価値観の多様化の流れもあり、どの企業も深刻になっています。定着の為にはキャリア教育が重要になってくるのではないかと考えます。
- ⑩貴校へ日産出張授業に伺った際に学生さんから元気よく挨拶してくれたり、呼びかけに対して行動してくれたり基本的な事ですがとても良く印象が良かったです。今後も学生指導をお願いします。 ⑪トラック整備が仕事の為チームを組んで働く事になります。チーム間での意思確認、コミュニケーションが必要となります。その為人と会話ができ意見を伝える事ができる人材が欲しいです。

専業整備工場

- ①個性ではなく社会人としての適応力向上に努めていただきたいです。
- ②日本語の能力を高め電子整備関係も学習させていただけたらと思います。
- ③日本人の学生が少ないと聞きますが外国人労働者の採用を増やすのであれば長期的に雇用できるように支援するサービスサポートがあれば雇用は増えると思います。
- ④学生に自動車が好き、整備の仕事が楽しい、もっと色々と知りたい! と言ったような気持ちになれるような指導をしていただきたいです。
- ⑤最近は機会をいただけていないのですが、貴学主催の会社説明会等にまた参加させていただきた くお願い申し上げます。単独主催では中々母集団形成が難しい。
- ⑥現在、弊社では数名の御校卒業生が勤めており、とても大切な社員です。しかし中には入社していただいても急に休んだり仕事や人間関係に難があり退職していく方もいます。急な休みが多いと大変困りますので、その点も重視できればと思っております。

製造業

- ①整備以外のメカトロニクスをカリキュラムとして増やして頂きたいと思います。
- ②基礎的学力(工業系=数学、物理、化学等)の向上により一層の教育をお願い致します。
- ③安全に関する知識、機械、電気に関する基礎知識を持って入社していただけると生産現場において非常にありがたいです。
- ④弊社は電気工事の会社で自動車整備士の知識はあまり活用できない就職先ですが卒業生の方々は 忍耐力が高く、新しい事へチャレンジし各分野の仕事でその能力を発揮してもらっています。
- ⑤今後、電気自動車等の需要が高まり従来の整備自体が少なくなっていくと思われます。電気系へのシフトを始められていると思いますが、より早期に充実したカリキュラムが急務と思われます。 合わせて業務のほとんどを機械がやってくれますので人と人、インターフェイスのコミュニケーションが重要になってくると思っています。
- ⑥現在、弊社における御校の卒業生は全体の10%を占めています。その中でも部長職と課長職がおり、有能な社員として育っています。今後も学生から希望される会社となりますよう努力します。 ⑦毎年、対面での合同説明会を開いていただいて有難く思っています。今後も宜しくお願いします。

Ⅲ. おわりに

本学卒業生に対しては、全体的に「概ね良好」の評価をいただいた。一方で「外国語」及び「パソコン」が苦手とする印象が依然企業側にあり今後も改善する事が望まれる。採用に当たって重視する点では、やはり「コミュニケーション力、将来性」「人物(積極性・協調性・一般的な社会常識など)」を挙げる企業が多かった。また、今後充実するのが望ましい教育としては、例年通りディーラー、専業整備工場では「社会常識(挨拶・礼儀作法)」が、製造業では「整備士以外の資格」が最も高い結果となった。

本学に対しての意見においては、企業奨学金制度を利用して自動車整備に携わる人材を確保したいという意見が増えている。また留学生を採用した企業で評判も評価も高かったが、あっけなく退職してしまった。非常に難しいと感じたとの意見もあった。近年、少子化や若者の車離れで学生が減っている傾向であるが本学の学生は「頑張っている」「コミュニケーション能力が高い」と評価する意見もあり、今後より多くの企業の満足が得られる大学を目指し取り組みを進める事が望まれる。

令和5年8月30日 新潟工業短期大学 広報・就職支援センター 就職支援室

新潟工業短期大学の卒業者に関するアンケート

以下の質問について、ご記入又は適当と思われる項目に○印をお付けください。

○貴社名:(ご記入者 部署名:(ご氏名:()) ※お差し支えなければご記入をお願い致します。
○現在の新潟工業短期大学卒業者及び専攻科修了	者の在職者数:(名)
以下の質問について、ご記入又は適当と思われる	項目に○印をお付けください。
新潟工業短期大学卒業生の印象、本学に求めるこ ① 採用に当たってどのような点を重視されます (下の4項目全てについて、各々該当する5~	か。
重	視する ← → 重視しない
○学力(専門・基礎)	5 - 4 - 3 - 2 - 1
○職務能力の適性	5 - 4 - 3 - 2 - 1
○人物 (積極性・協調性・一般的な社会常識など	5 - 4 - 3 - 2 - 1
○コミュニケーション力、将来性	5 - 4 - 3 - 2 - 1
② 新潟工業短期大学卒業生の印象について、ど	のように評価されますか。
(下の8項目全てについて、各々該当する5~	√1の数字に○印をつけてください)
評	価する ← → 評価しない
○仕事に対する知識・基礎学力	5 - 4 - 3 - 2 - 1
○仕事に対する技術・技能力	5 - 4 - 3 - 2 - 1
○仕事に対する理解・判断力	5 - 4 - 3 - 2 - 1

○仕事に対する職務遂行能力

○責任感・粘り強さ・誠実性 ○外国語(英語など)の能力

○パソコン操作等の能力

○協調性・コミュニケーション能力

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5 - 4 - 3 - 2 - 15 - 4 - 3 - 2 - 1

5 - 4 - 3 - 2 - 1

5 - 4 - 3 - 2 - 1

	※今後どの分野の学力を充実するのが望ましいと思われますか。
	(該当するものを2つまで○印をつけてください)
	○文化系(哲学・文学など)
	○社会系(会計学・経営学など)
	○自然系(数学・物理学など)
	○幅広い教養(国際・情報・環境・人間など)
	○社会常識 (挨拶、礼儀作法など)
	○整備士以外の資格(機械系・電気系など)
	○その他 ()
	※学生生活を通じた人間形成について、本学はどの分野の支援を充実させることが望ましいと
	思われますか。
	(該当するものを2つまで○印をつけてください)
	○部活動・サークル活動
	○キャリア教育
	○インターンシップ(短期間)
	○地域貢献・ボランティア活動
	○海外留学
	Oアルバイト
	○その他()
4	本学に対するご意見、あるいは、ご希望をご自由にお書きいただければ幸いです。
>	※ご協力誠にありがとうございました。

③ 本学の教育について求めるものをお伺いいたします。